

(2026年6月26日発表)

7月1日～ 静岡市立図書館7館におけるセルフ貸出機の運用開始

静岡市では、7月1日(水)から、中央図書館、御幸町図書館、南部図書館、北部図書館、西奈図書館、長田図書館、清水中央図書館の計7館において、デジタル技術の活用による市民サービス向上と業務効率化を進めるため、セルフ貸出機の運用を開始します。

【趣旨・背景】

- ・市立図書館全体では、年間約175万人が来館し、約335万冊の貸出が行われるなど、多くの利用があります。このたび、市内12館のうち7館にセルフ貸出機を導入します。
- ・利用者ご自身で貸出手続きを行うことができる環境を整備することで、利便性の向上や待ち時間の短縮を図るとともに、貸出資料に関するプライバシーの保護を推進します。
- ・また、窓口業務の効率化により、職員が資料案内や相談対応、地域情報の提供などにより多くの時間を充てることが可能となり、図書館サービスのさらなる充実を目指します。

【運用開始日時】

2026年7月1日(水曜日)9時30分から(各図書館の開館時間と同様です)

【設置する図書館(7館)】

中央図書館(3台)、御幸町図書館(3台)、南部図書館(3台)、北部図書館(1台)、西奈図書館(2台)、長田図書館(1台)、清水中央図書館(3台)

【セルフ貸出機の特徴】

- ・セルフ貸出機は、利用者ご自身が図書館カードおよび資料に付いているバーコードを読み取ることで、貸出手続きを行うことができる機器です。操作は画面案内に従って簡単に行うことができます。
- ・なお、一部の資料(CD や DVD などの視聴覚資料、予約資料など)は、従来どおり窓口での手続きとなります。

【取材について】

取材は、中央図書館で一括して受け付けます。取材いただける場合は、取材希望日の前日17時までにご連絡ください。

【問い合わせ先】

教育局 中央図書館(葵区大岩本町)、担当者:中川、海野 電話:054-247-6711